



# 2025年 teen's 季節のカレンダー



まじみちのまじみち まじみちのまじみち 著 東京理論社

おしょうがつさん  
 どこから どこから  
 きましたか  
 あつちの ほうから  
 べったん ぼったん  
 あるいて きましたよ  
 おしょうがつさん  
 どなたと どなたと  
 きましたか  
 たったの ひどりで  
 いちねん かかって  
 あるいて きましたよ  
 おしょうがつさん  
 なにしに なにしに  
 きましたか  
 たこあげ はねつき  
 みんなで したくて  
 あるいて きましたよ

【1月の詩】  
 お正月さん

## 1月の行事【初詣】——松の内(1月1~7日、もしくは15日)までに——

初詣は年神様が神社や寺院にいる松の内に行くのが一般的。松の内とは門松を立てておく期間で、関東地方では元旦から7日まで、京都府周辺では15日の小正月までを指すことが多いようです。昔は地域の氏神様を<sup>まつ</sup>祀る神社にお参りして一年の無病息災を祈る人が多数でしたが、今は近所の寺社や有名な寺社を好きに選んでお参りするようです。破<sup>は</sup>魔<sup>ま</sup>矢<sup>や</sup>は魔よけの<sup>りやく</sup>ご利益がある<sup>りやく</sup>とされるお正月の縁起物で、神棚や家具の上など家の高い場所に祀ります。



## ぞうに 旬の味【お雑煮】

年神様へのお供え物を、その年の最初に井戸や川から<sup>く</sup>汲んだ若水と合わせ、最初の火で煮込んで食べたといういわれを持つお雑煮。餅は関西では丸餅、関東や寒冷地では角餅が多い傾向です。近畿を除く西日本と関東ではすまし汁、京都府周辺では白味噌<sup>みそ</sup>仕立てが多く、出雲地方では小豆雑煮。香川県や愛媛県ではあん入りの餅を使用することも。

## 1月の本「タスキメシ」額賀 湊／著

陸上の名門高校で長距離選手として将来を期待されていた眞家早馬(まいえそうま・高3)は、右膝の骨折という大けがを負いリハビリ中。そんな折、調理実習部の都と出会い料理に没頭する。一学年下で同じ陸上部員の弟春馬、陸上部部長の親友助川、ライバル校の藤宮らは早馬が戻ってくることを切実に待っている。しかし、そんな彼らの気持ちを裏切って、心に傷を抱えた早馬は競技からの引退を宣言する。それぞれの熱い思いが交錯する駅伝大会がスタートする。そのゴールの先に待っているものとは……。

